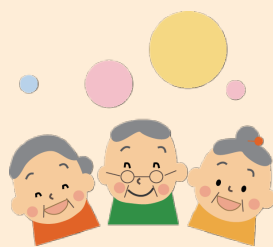


生活支援コーディネーター発行

# 地域の支え合い通信

鉄西・幌北・北・新琴似 地区版



2020年



第12号

新琴似地区

## 地域交流拠点ピリカを訪問いたしました。



新琴似地区にお住まいの方から「高齢者にパソコン操作を基礎から気長に教えてくれる所はないか。」というご相談を受け、地域交流拠点ピリカに問い合わせたところ、快く指導を引き受けてくださり、令和2年9月10日（木）にご相談いただいた方と一緒にピリカを訪問させていただきました。



ピリカはNPO法人ワーカーズコープが運営し、地域の交流活動を進める拠点として令和2年4月、北区新琴似地区にオープンしました。誰もがいきいきと役割をもって過ごせる社会を目指して、子育てサロンや、おしゃべりサロン、ふまねっと、麻雀・囲碁・将棋等々、さまざまな催しを企画・実施し、地域住民の憩いの場となっております。

一緒に訪問した地域の方は「こんな所が身近にあったんだ。自宅からちょっと距離はあるけど、引き受けてくれて本当にありがたい。地域のためにこんな形で頑張っている若者がいて、その出会いをもらえたこともありがたいと感じる。これからの高齢社会を乗り切っていくために必要なことは近隣同士で助け合うこと。ぜひ自分もこれまでの特技を生かして、地域に貢献する活動をしていきたい。」と力強くおっしゃっていました。今後は週に1回程度のペースでピリカに通われるそうで、ちょい呑みサロンにも参加されるとのことでした。



地域交流拠点ピリカ ☎011-792-5524  
札幌市北区新琴似2条6丁目4-19

## “身近な支え合い”について お話しさせていただきます！

地域の集まりに出席し、身近な支え合いについてのご説明をさせていただきます。



9/9(水) 新琴似老人クラブ連合会  
定例会にて



8/19(水) 鉄西地区四福祉の会  
合同見守り会議にて

「介護保険サービスを利用していない高齢者でも家事支援を希望する声がある。」「近所に週1回でいいので家に来て話し相手になって欲しい。」という高齢者がいる。」等のご意見をいただき、各地区の中に潜在する生活支援ニーズを今後もっと深く探る必要があると実感しております。



# 生活支援コーディネーターって、なに？



生活支援ニーズの把握

どのような**困りごと**があるのかを把握します。

地域資源の把握

地域にある**サービスや活動**の把握をします。

関係者間のネットワーク構築

地域住民や関係機関をつなぎ、**ネットワーク**を構築します。

地域資源の開発

生活支援サービスの**担い手を養成**し、活動を**支援**します。



**困りごと**と既存の**地域資源**を**結び付け**たり、**新しい資源**を創出します。

生活支援サービスとは…

掃除や買い物などの家事支援、お話し相手や外出の付き添いなど、高齢者の生活全般を支援する取り組みのことです。

生活支援ニーズと担い手の調整

**生活支援コーディネーター** は、高齢者の生活支援・介護予防サービスの体制整備を推進していく、地域における調整役です。

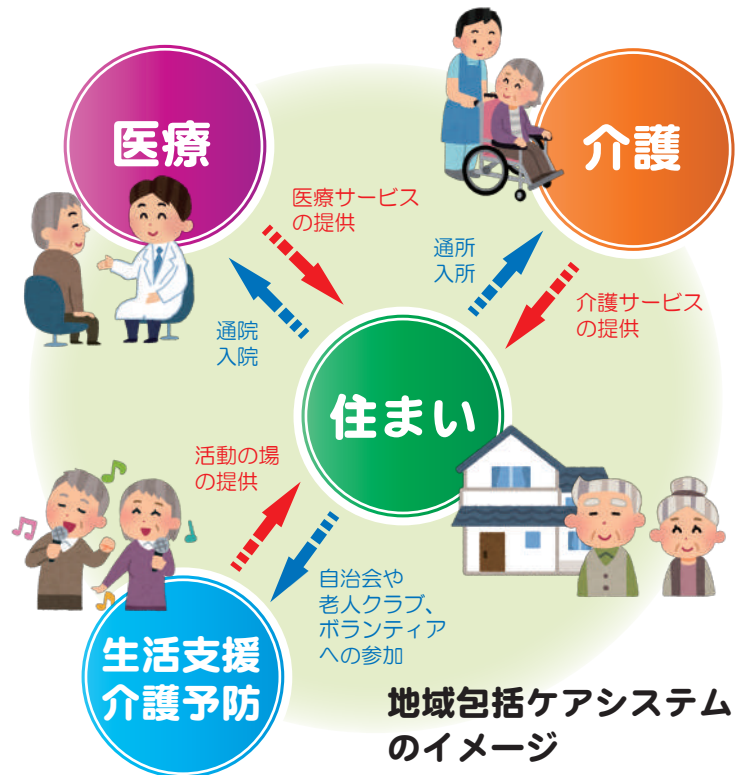


# 地域包括ケアシステムって、なに？

現在我が国では少子高齢化が急速に進行し、社会保障費が予想以上の速さで増大しています。介護保険や医療保険などの公費だけで高齢社会を支えるのは困難な時代となりました。

医療、介護、福祉サービスの一体的な提供と、地域住民やボランティアの協力によって、高齢になっても住み慣れた地域で自立した生活を最期まで送ることができるように、支え合いのあるまちづくりを進める必要があります。そのしくみを「**地域包括ケアシステム**」といいます。

少子高齢化に伴って、今まで介護やケアを担っていた専門職や家族の方の高齢化も進み、今後担い手の数自体が少なくなっていくと見られます。こうした状況を打開するためには、①高齢者の方にできる限り元気な心身で過ごしていただき、②介護等を必要としない比較的元気な高齢者の方には、それまでの特技を生かして「**支えられる側**」から「**支える側**」に変わり、生活支援の担い手になっていただく等の取り組みが必要となります。



## 札幌市北区社会福祉協議会

札幌市北区北24条西6丁目 北区役所1階

TEL: (011) 757-2482

FAX: (011) 737-7270



生活支援コーディネーター えちご 越後